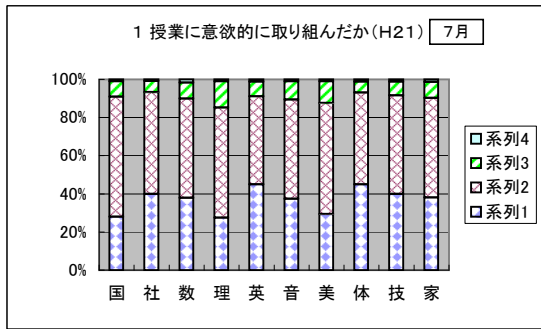
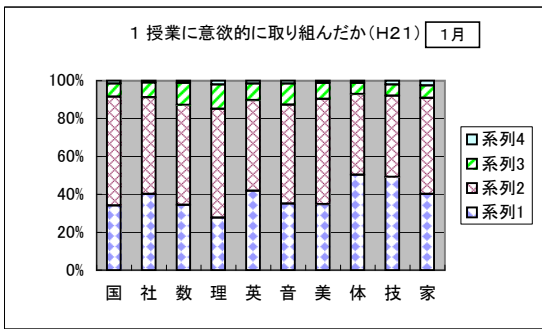


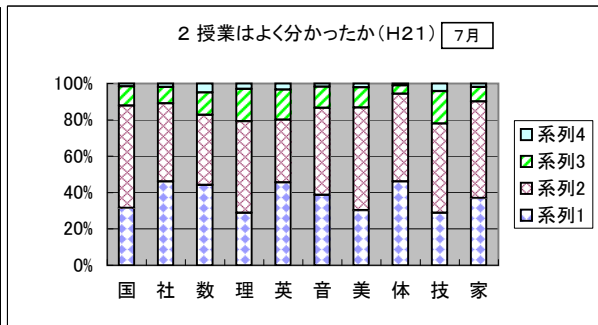
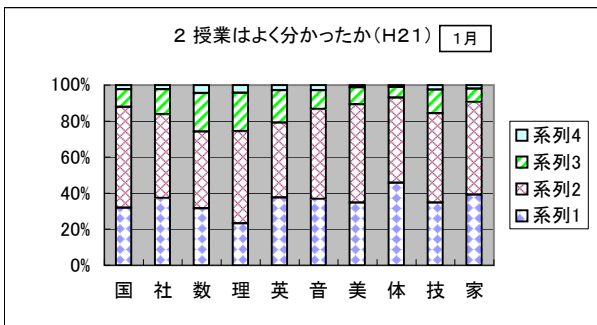
平成21年度 学校評価生徒アンケート【中間評価との比較】結果分析(全校生徒分)

平成22年3月1日
 広島市立古田中学校 学校評価委員会



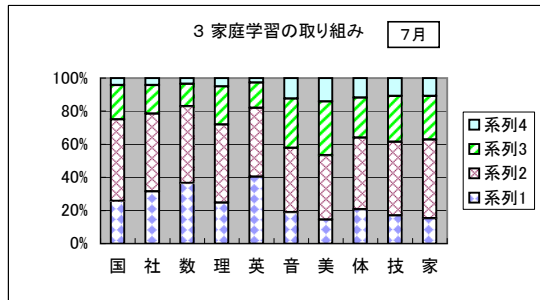
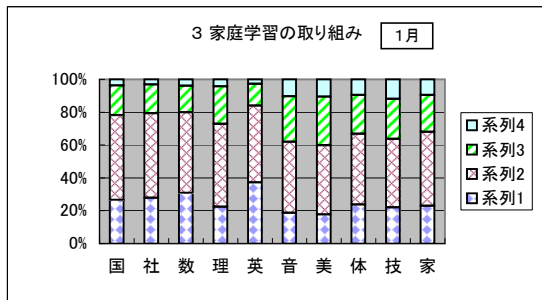
系列1:意欲的に取り組んだ
 系列2:だいたい取り組んだ
 系列3:あまり取り組んでいない
 系列4:まったく取り組んでいない

【分析・考察】
 否定的評価割合を昨年度評価と比較すると1. 26ポイント減少し成果がみえるが、中間評価との比較では0. 44ポイント増加している。「分かる授業づくり」「魅力ある授業づくり」の手立てを引き続き講じることにより改善できるものと推察する。



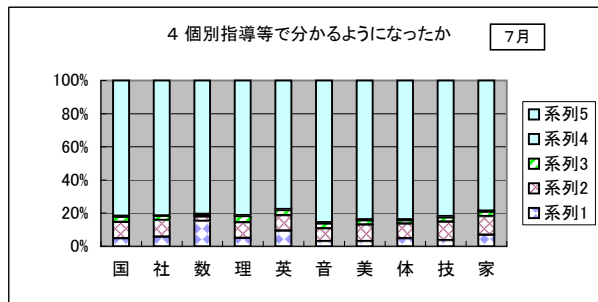
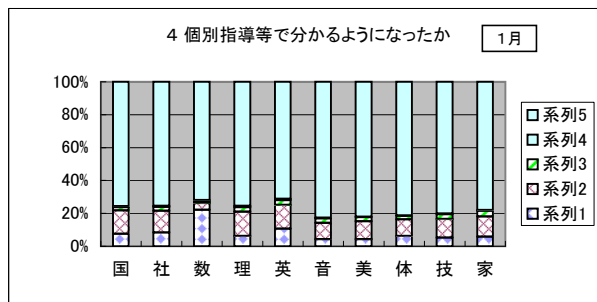
系列1:よく分かった
 系列2:だいたい分かった
 系列3:あまり分からない
 系列4:まったく分からない

【分析・考察】
 「よく分からない」という否定的評価割合は昨年度比で1. 24ポイント増加しており、中間評価と比較しても1. 09ポイント増加している。生徒は理数系にやや苦手意識を持っているが学力定着不足というわけではない。



系列1:しっかり取り組んだ
 系列2:だいたい取り組んだ
 系列3:あまり取り組んでいない
 系列4:まったく取り組んでいない

【分析・考察】
 「取り組んだ」という肯定的評価割合は中間評価と比較して2. 46ポイント増加している。しかし「授業が分かる」という結果と必ずしも合致していない。効果的な家庭学習の方法等について個別の手立ても必要と考える。

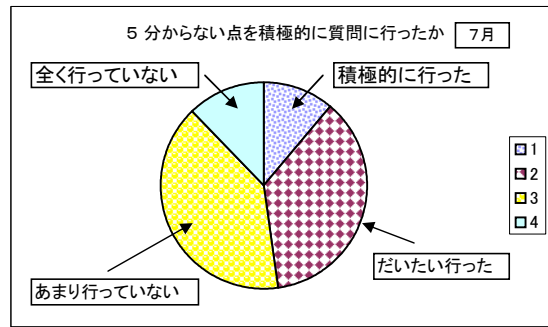
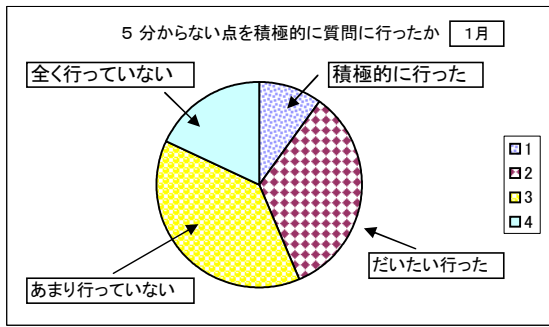


系列1:よく分かるようになった
 系列2:だいたい分かるようになった
 系列3:あまり分かるようにならなかった
 系列4:まったく分かるようにならなかった
 系列5:個別指導の機会がなかった

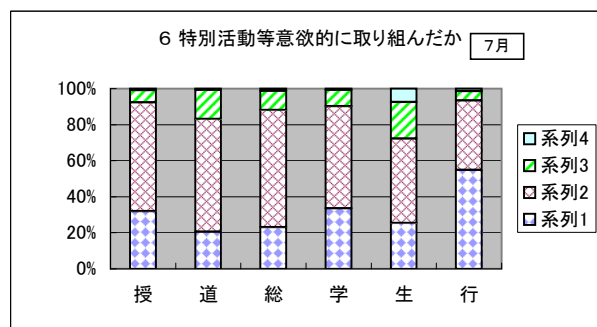
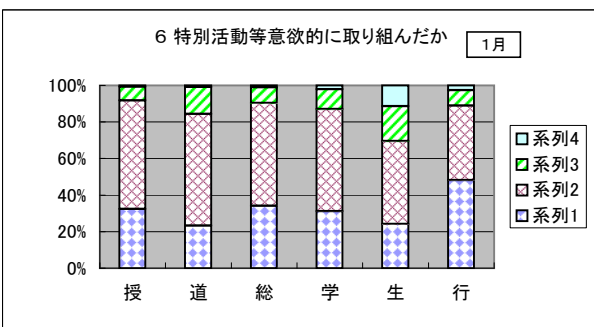
【分析・考察】
 中間評価と比較して数学の個別指導効果は6. 8ポイント向上し顕著である。補充的な学習の継続が効果を生んでいる。

平成21年度 学校評価生徒アンケート【中間評価との比較】結果分析(全校生徒分)

平成22年3月1日
 広島市立古田中学校 学校評価委員会

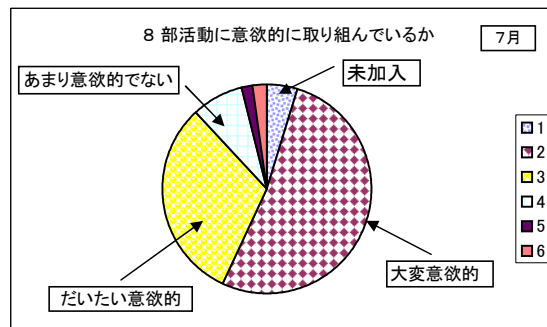
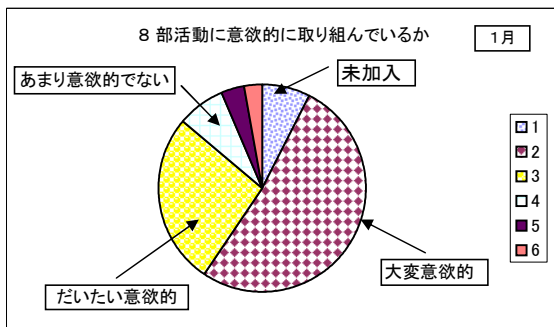
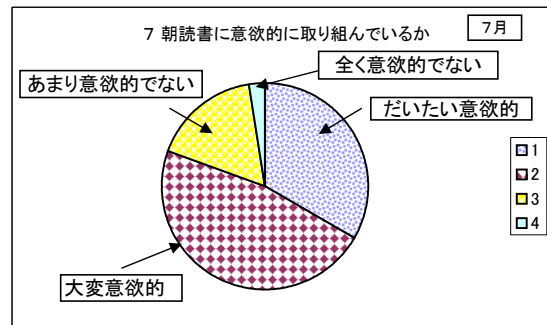
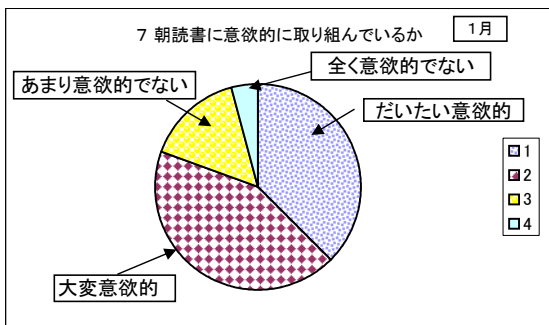


【分析・考察】
 分からない点があっても自ら進んで質問に行っていない生徒が半数を超えている傾向は中間評価と同様であり教師へのアプローチ機会に恵まれていないこともあるが、補充的な取り組みで疑問点を解決していることもうかがえる。



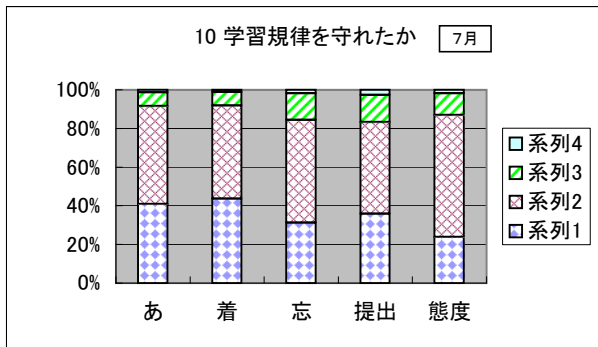
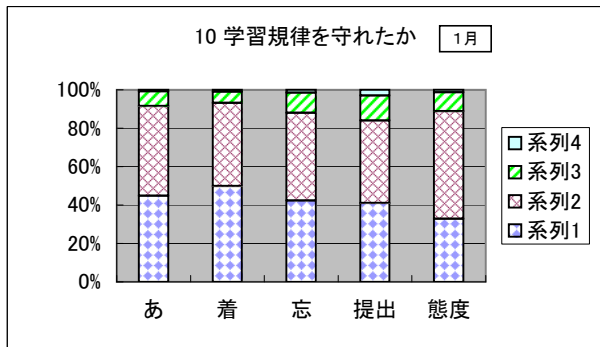
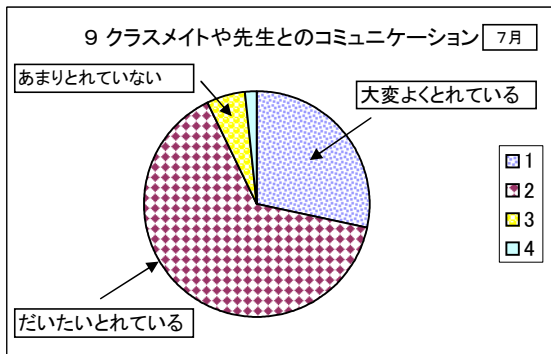
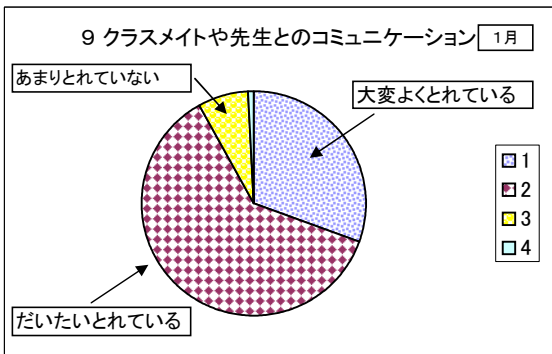
系列1: 大変よく取り組んだ
 系列2: だいたい取り組んだ
 系列3: あまり取り組んでいない
 系列4: まったく取り組んでいない

【分析・考察】
 中間評価と比較し、「大変よく取り組んだ」という肯定評価割合で顕著な成果をあげているのが総合的な学習であり、11ポイント増加している。次年度改善していくべき領域は生徒会活動への参画意識である。生徒の自治力を引き上げていく取り組みを仕組んでいくことが課題となる。

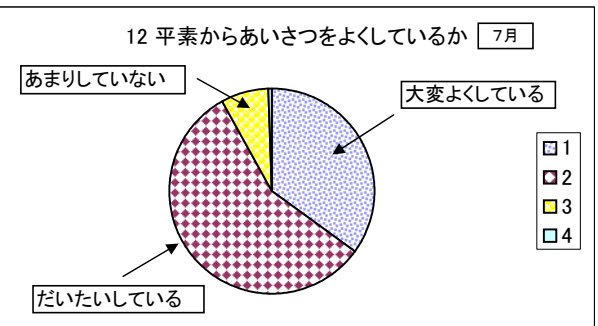
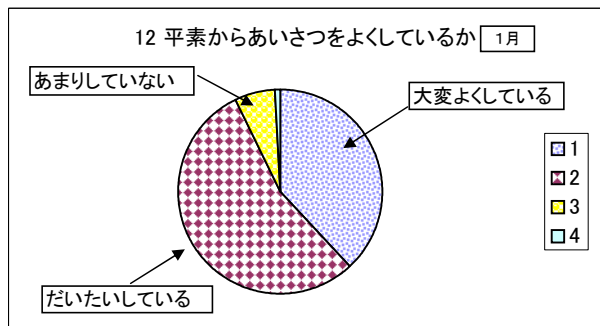
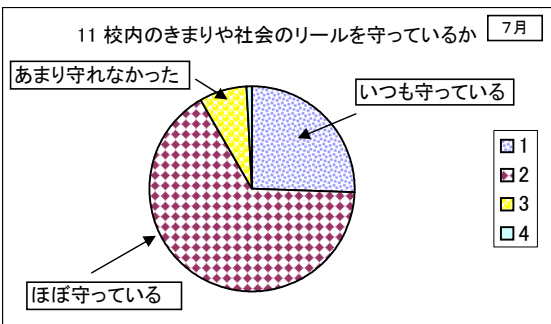
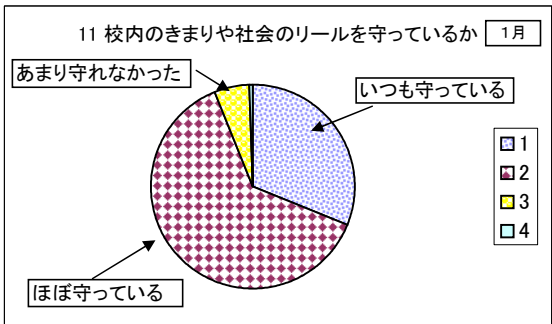


平成21年度 学校評価生徒アンケート【中間評価との比較】結果分析(全校生徒分)

平成22年3月1日
 広島市立古田中学校 学校評価委員会

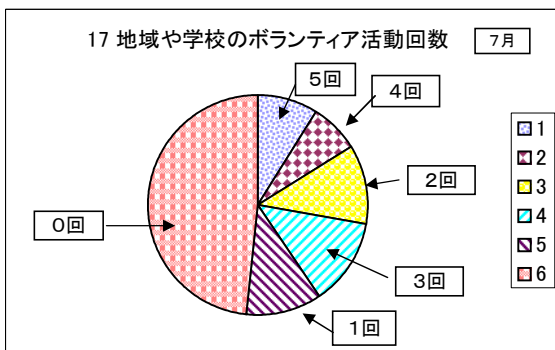
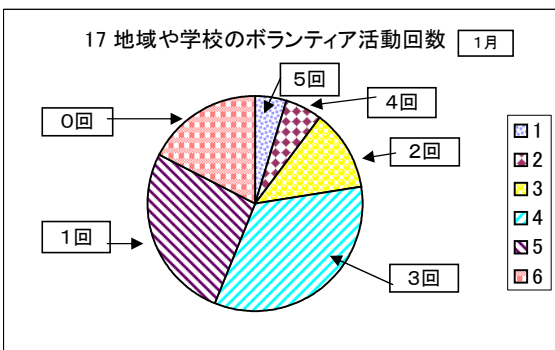
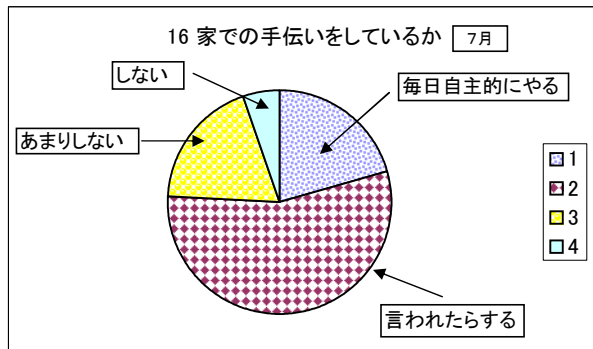
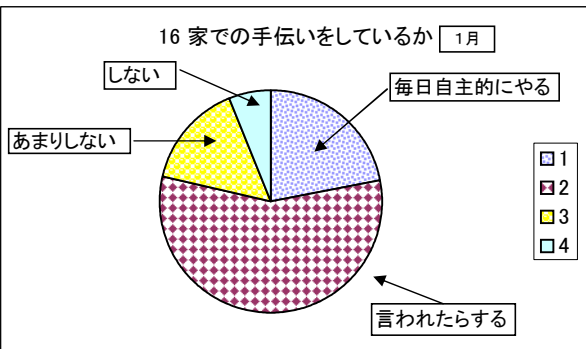
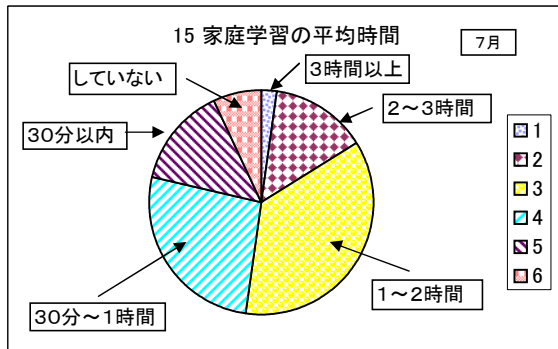
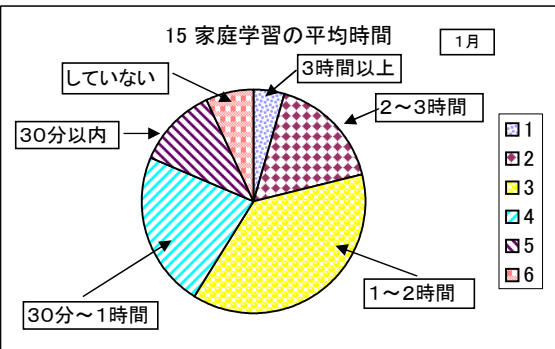
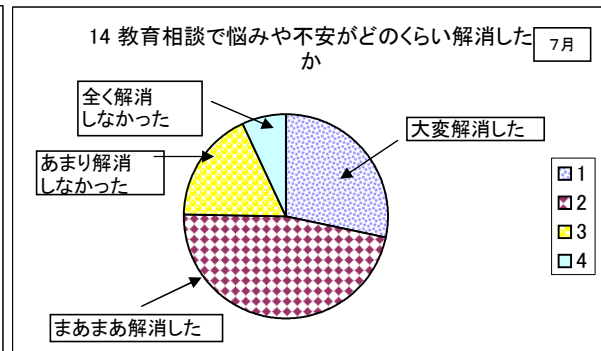
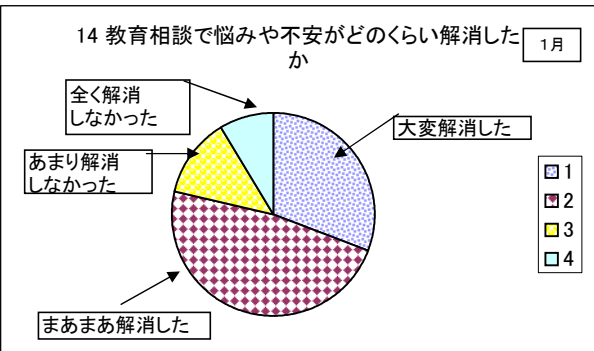
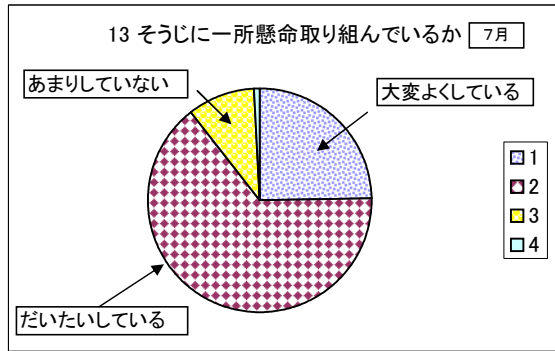
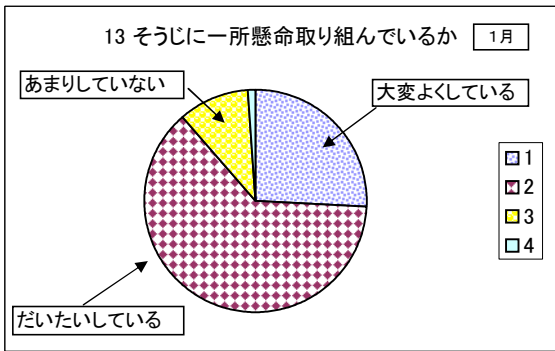


系列1:よく守れた
 系列2:だいたい守れた
 系列3:あまり守れなかった
 系列4:まったく守れなかった



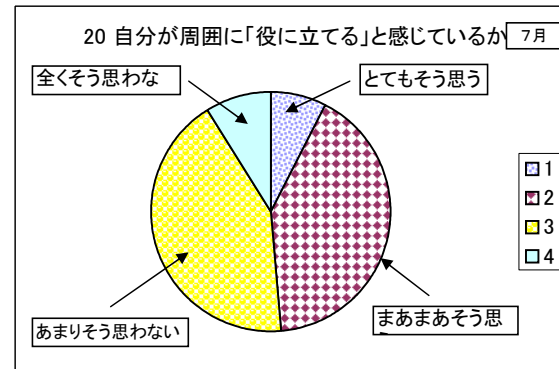
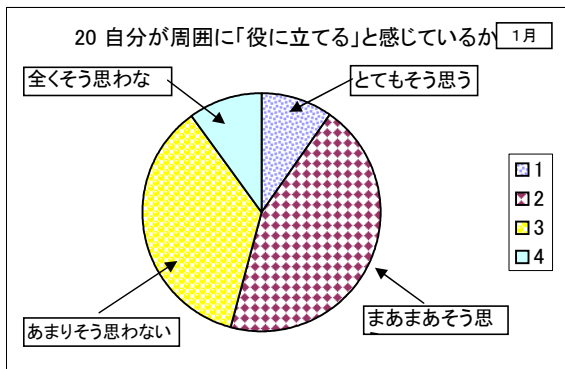
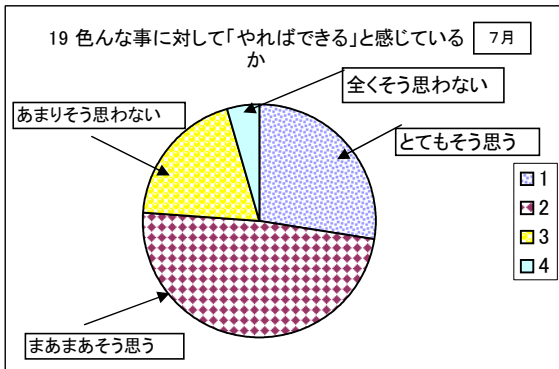
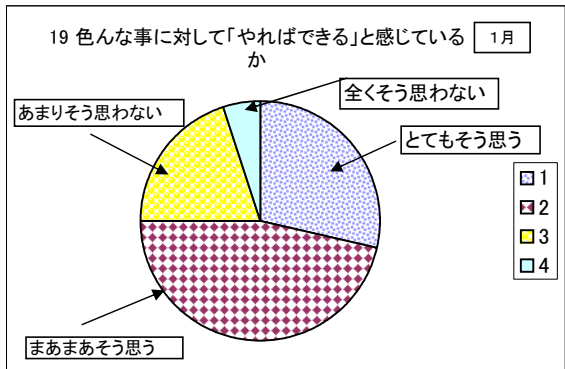
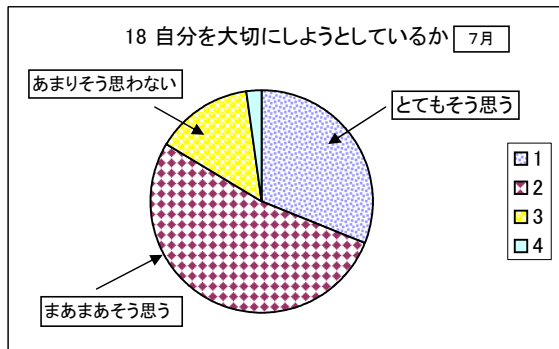
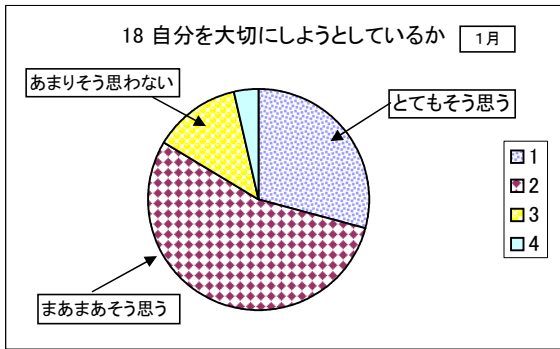
平成21年度 学校評価生徒アンケート【中間評価との比較】結果分析(全校生徒分)

平成22年3月1日
 広島市立古田中学校 学校評価委員会



平成21年度 学校評価生徒アンケート【中間評価との比較】結果分析(全校生徒分)

平成22年3月1日
 広島市立古田中学校 学校評価委員会



【分析・考察】

①「自分を大切にしている」②「やればできる」③「役に立てる」という自己存在感・自己効力感・自己有用感の否定的評価割合を A中間評価比 B昨年度比 で表すと次のような結果となった。①A(-0.08)B(-1.47) ②A(+1.13)B(-0.62) ③A(-5.45)B(+1.49) 次年度に向けて積極的・予防的生徒指導の視点に立った取り組みを講じていく必要がある。なかでも生徒の効力感・有用感を高めていくことが本校の教育課題のひとつとなる。